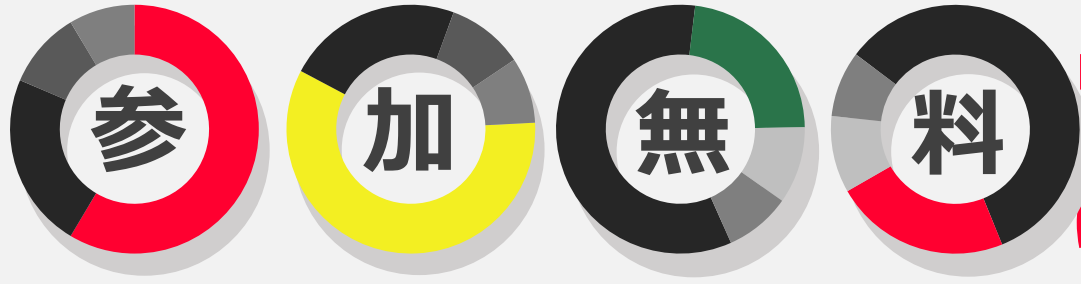


# 岐阜大学フェア 2022

11/4

Fri



岐阜大学全学共通教育多目的ホール  
及び Zoom  
による限定WEB配信 要事前申込

岐大フェア 講演 10:00-11:50 学長挨拶 岐阜大学長 吉田和弘

10:10~11:00

## 大藪千穂

副学長/  
教育学部 教授

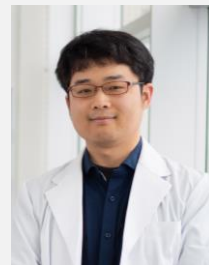


### 「物価のカラクリ～物価は下がった方がいい?」

11:00~11:50

## 平島一輝

高等研究院  
特任助教



### 「身近な植物から薬へ～フキノトウの抗がん活性」

産学連携フェア 研究紹介 13:00-14:45 挨拶 王 本部長  
取組紹介 矢部 部門長  
テーマ「SDGs時代の産業と技術革新の基盤構築」

## 武野明義

工学部 教授  
物質中の泡が作り出す技術革新の基盤構築

## 木村 浩

工学部 准教授  
クレイ水分散液を用いた透明物理ゲルの作製

## 池田貴公

工学部 助教  
自律搬送ロボットのためのジェスチャインタフェース

## 入澤寿平

工学部 准教授  
「作るエコ」と「使うエコ」を両立した炭素系プラスチック複合材料開発

## 深井英和

工学部 准教授  
ICTと深層学習による路面性状評価統合システムの開発

岐阜大学地域交流協力会秋の特別講演 15:00-16:45

共催・岐阜県産業経済振興センター 後援・名古屋大学協力会 挨拶 協力会会長 株式会社ナベヤ 代表取締役社長 岡本知彦

## 太田道也氏

日本規格協会  
標準化アドバイザー



### 「企業における標準化の戦略的活用のために」

要事前申込み

右記QRコードより必要事項を入力いただきご予約ください



お申込み締切  
10/31  
(月)  
17:00まで

岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部

✉ sangaku@gifu-u.ac.jp  
☎ 058 -293 -2025



MAKE NEW STANDARDS.  
東海国立  
大学機構



## 岐大フェア 講演 10:00-11:50

### 大藪千穂 副学長 教授

#### ■物価のカラクリ～物価は下がった方がいい？

コロナ、自然災害、猛暑、戦争、円安……。私達を取り巻く環境は近年急速に変化しています。日本は長らく物価が低かったのですが、原材料やエネルギーの高騰により、春から多くのモノの値段が上昇し、家計は打撃を受けています。消費者には安い方がいいのですが、それで大丈夫でしょうか。物価のカラクリと今後について一緒に考えましょう！

### 平島一輝 高等研究院 特任助教

#### ■身近な植物から薬へ～フキノトウの抗がん活性

植物には様々な効果を持つ多くの物質が含まれていることが知られています。私たちは、身近な春の味覚であるフキノトウから、がんの増殖と転移を強く抑制する物質であるペタシンを見つけました。今回は、このペタシンをがん治療薬として発展させる試みをご紹介しますと思います。

## 産学連携フェア 研究紹介 13:00-14:45

### 武野明義 工学部 教授

#### ■物質中の泡が作り出す技術革新の基盤構築

材料内の微細な泡は欠陥として嫌われますが、そこに生じるナノ空間には大きな可能性が秘められています。ここでは、内部にナノサイズの泡を混ぜることで、薬品を用いずに素材の性質を変え、海洋汚染となるマイクロプラスチックの発生を抑制する機能性ファイバーについて解説します。岐阜大学発の独自技術です。

### 入澤寿平 工学部 准教授

#### ■「作るエコ」と「使うエコ」を両立した炭素系プラスチック複合材料開発

炭素繊維、カーボンナノチューブとプラスチックによる複合材料は、軽量化素材や電磁波シールド材料などの用途で期待が高まる一方です。一方で二酸化炭素排出量削減の観点から素材としては悪くないはずの「カーボン（炭素）」に対する風当たりも強まっています。そうした背景の中、炭素繊維やカーボンナノチューブを作る側からの、そして使う側からの視点に立ち、エコロジーにも配慮した複合材料開発を進めているので紹介します。

### 木村 浩 工学部 准教授

#### ■クレイ水分散液を用いた透明物理ゲルの作製

水中クレイナノシートの分散状態を制御することにより、「水のように透明な物理ゲル」を実現しました。物理ゲル中には様々なアイテムを自由に浮遊させることができるので、3Dディスプレイやアートなどとして利用することが可能です。また安全性の高い物質なので、子供用のおもちゃなど多方面への応用が期待できます。

### 深井英和 工学部 准教授

#### ■ICTと深層学習による路面性状評価統合システムの開発

ICTと深層学習の手法などを駆使し、地方自治体や途上国の路面性状（ラフネス、ひび割れ等）を車載カメラとスマホのみで計測・分析しモニタリングする統合システムの開発を行っています。分析には、より正確な車速情報が必要であるため、従来のGPSに加えスマホの加速度センサー情報を用いた新たな推定法を開発したので紹介します。

### 池田貴公 工学部 助教

#### ■自律搬送ロボットのためのジェスチャーインターフェイス

工場の自動化による生産の効率化が求められています。工場内レイアウトが変更困難な場合でも自律搬送ロボットの導入により工場内搬送を自動化できます。本研究では工場内搬送用ロボットのためのジェスチャーインターフェイスを研究開発しており、指差しなどの直感的動作でロボットへ移動や停止などの指示を可能とします。

## 岐阜大学地域交流協力会秋の特別講演 15:00-16:45

### 太田道也 日本規格協会標準化アドバイザー

#### ■企業における標準化の戦略的活用のために

本講演では新しい技術や優れた商品を速やかに国内外市場に普及するために有効な標準化をビジネスツールとして戦略的に活用するために、標準化の目的や標準・規格を開発する体制などの説明をします。更に、中堅・中小企業のJIS規格・国際規格の作成を支援する新市場創造型標準化制度の概要並びに標準化の活用事例を紹介します。

# 岐阜大学フェア 2022

お申込み締切り

10/31 (月)  
17:00まで

お申込みは下記URLか、右記QRコードよりお申込みください  
<https://forms.office.com/r/GY73uHgs57>

- ご参加の方は、午前または午後からの参加も可能です。
- オンラインで視聴される方へは開催日が近づきましたらZoomの接続用URLをお送りさせていただきます。

【URLにアクセスできない場合】

- 電話でのお申込み ☎058-293-2025 岐阜大学 研究推進部 研究推進課  
氏名、講堂での参加有無※、会社名、電話番号をお伝えください。
- 担当 / 学術研究・産学官連携推進本部 産学官連携推進部門 日比



岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部

✉ sangaku@gifu-u.ac.jp  
☎ 058-293-2025

